

<別紙3 障害者グループホーム版>

利用者調査結果

事業所名： あずさの家

利用者調査概要	利用者調査総合結果
<p>利用者総数：18名 アンケート調査対象：18(回収16)名 ヒアリング調査対象：1名 利用者ヒアリングの対象者は、入居者中から1名を事業所の判断により選定していただき、ご協力の下、インタビューを面談形式により、調査者3名にて実施し、ゆっくり質問をしながら回答していただきました。ヒアリングの対象者は、アパート型入所施設「わたくも」に入所している、自立度の高い男性にご協力いただきました。</p>	<p>質問1 スタッフは、あなたに丁寧な言葉で話したり、接したりしていますか 「まあ丁寧です」 質問2 スタッフはあなたに、預かっているお金の使い道や使った金額等を毎月報告してくれますか 「小遣いは毎月いくらと決まっている。その中から、タバコ、コーヒー、洗剤等を買っている」 質問3 スタッフはあなたがホームでの暮らしについて嫌なことや困りごとを相談したときはすぐに対応してくれますか 「対応してくれる」 質問4 あなたはグループホームのスタッフ以外でホームでの暮らしについての困りごとや悩みごとを相談できる人がいますか 「職員で何人かいる」 質問5 あなたは好きな時に外出したり、買い物に行ったりなど、ホームで好きなように過ごすことができますか 「できる」 質問6 食事は楽しみですか 「まあ楽しみ」 1. 利用者(本人)ヒアリング 上記のように、ヒアリングでは、グループホームの生活に概ね満足されていると認められました。</p>

2. 利用者（本人）アンケート

■利用者（本人）アンケートは、12項目において、職員が利用者へ直接聞き取る方法で、回答を得ています。利用者の満足度が高かったものを順に5項目を記載します。

1. 満足度 94%「グループホーム内で悩みをきいてもらったり、相談できる人はいますか」→「いる」

2. 満足度 94%「あなたはホームに預けているお金の使い道や、使った金額を毎月報告してもらっていますか」→「聞いている」

3. 満足度 94%「あなたはグループホームの生活に関する不満や苦情があるときに、誰かに伝えることができますか」→「できる」

4. 満足度 88%「あなたは職員・スタッフから大切にされていると感じますか」→「感じる」

5. 満足度 87%「あなたに、職員・スタッフは丁寧な言葉で話してくれますか」→「話してくれる」

■利用者の満足度が70%以下の項目

1. 「あなたは、自分のお金がどのくらいたまっているか知っていますか」→「知っている」31%

2. 「あなたはグループホームでの生活についての不満や困っていることはありますか」→「ある」69%

上記のとおり、利用者の満足度は概ね高いものと認められました。尚、利用者のお金の貯蓄の残高は、毎月、事業所から利用者に個々に伝えているとのことです。